

ゾレドロン酸点滴静注「ニプロ」 をお使いの患者様へ

ゾレドロン酸点滴静注「ニプロ」は
骨病変の進行を抑えるおくすりです。

3~4週ごとに1回の投与が必要です。



● 起こりやすいとされる副作用

ゾレドロン酸点滴静注「ニプロ」で最も起こりやすい副作用は「発熱」と「一時的な骨痛増強」です。いずれも投与して数日以内に起こり、比較的症状の軽いものが多いですが、長く続く時や症状が重い場合は治療を行います。

● まれだが注意が必要な副作用

ゾレドロン酸点滴静注「ニプロ」による治療中に抜歯など歯の治療を受けた患者様等で、まれにあごの骨が壊死したり骨髄炎が起こることがあります。

お口の中の症状が気になる時や歯科医を受診する時は、主治医や看護師、薬剤師にご相談ください。また、歯科医師にゾレドロン酸点滴静注「ニプロ」を使用していることを必ず伝えてください。



この指導箋につきましては、
医薬品情報室にお問い合わせ下さい。

ニプロ株式会社 医薬品情報室

 0120-226-898